

市川市環境基本計画の改定及び市川市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) の改定に係る答申骨子 (案)

1. 計画全般に係る事項

- ① 市川の現状を踏まえて、特徴に応じた「市川らしさ」を感じる政策・施策を示すこと。
- ② 市川市の自然的・社会的・経済的状況を踏まえて、環境課題を明らかにし、その解決につなげていくための施策を提示すること。
- ③ 言葉遣いを整理し、必要に応じて注釈をつけて、分かりやすい表現にすること。
- ④ コラムや具体例などを盛り込んで見せ方を工夫し、興味を持てる内容とすること。
- ⑤ 市の施策などに関し、関連する部局や取り組みなどについて、庁内部署間の繋がりが分かるようにすること。
- ⑥ 施策の推進にあたっては、他事業との整合性も考慮すること。
- ⑦ 指標の実績数値の推移や目標の達成状況といった報告と、市民への啓蒙・啓発については、それぞれ、効果的な手法を検討すること。
- ⑧ 計画の内容が広く理解されるように、計画や施策等の発信方法を工夫すること。

2.市川市環境基本計画

(1) 計画の基本的事項について

- ① 各主体が施策を推進するにあたっては、市民や事業者の役割を示すだけでなく、市の率先行動が必要であること。

(2) 環境の現状と課題について

- ① 指標の実績値の変動要因を分析し、取り組みの成果と課題を的確に把握すること。

(3) 計画の目指すべき方向について

- ① 計画で示す SDGs のゴールは施策と関連性の高いものに絞り、読み手が分かりやすくすること。
- ② SDGs のゴール 17「パートナーシップで目標を達成しよう」は、全ての基本理念との関わりが分かるようにすること。

(4) 施策の分野と方向について

① 地球環境

- ア 太陽光発電システム設備について、普及させるためにはどうしたら良いか具体的に示すこと。
- イ 気候変動への適応策については、近年頻発する極端気象等への備えを記載すること。

② 資源循環・廃棄物

- ア 今は「5R」の考えを取り入れている自治体もあるが、それらを整理した上で、市川市として何に取り組むのか示すこと。
- イ 循環型社会を実現する上では、製造者及び消費者の責任を明確にすること。

③ 自然環境

- ア 生物多様性という言葉は一般的ではないため、分かりやすく示すこと。

④ 生活環境

- ア 快適な生活環境の整備には、「安全・安心」の視点を盛り込むこと。

⑤ 協働

- ア SDGs のゴールに紐づけた、市川市らしい環境学習や啓発を実施すること。
- イ 市民啓発や環境学習を通じて、SDGs の考えを市民や事業者を理解してもらうこと。

(5) 環境に配慮した具体的行動について

- ① 市民や事業者の取り組みが分かりやすいよう、「明日からやること」「時間をかけてやること」のように、優先順位をつけて行動例を示すこと。
- ② 行動を習慣として落とし込んでいくことが大切であり、動機づけになる仕組みづくりを検討すること。

(6) 計画の推進について

- ① 指標の目標値については、令和 12 年度までを一括りに示すのではなく、短期・中期・長期などに分けて目標値を設定すること。
- ② 指標の目標値で数値化できるものはなるべく数値化すること。
- ③ 指標の評価方法を分かりやすくすること。

3.市川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

(1) 計画策定の背景等について

- ① 計画の対象範囲を分かりやすく示すこと。
- ② SDGs のゴールについて、関係している範囲を明らかにすること。

(2) 計画の基本的事項等について

- ① 環境だけでなく、経済や社会も含めて、市の考え方や理念等を示すこと。

(3) 温室効果ガスの排出状況について

- ① 二酸化炭素排出量の増減理由について、具体的な理由やその裏付けを検証すること。
- ② 二酸化炭素排出量の推移などをわかりやすく表現すること。

(4) 二酸化炭素排出量の削減目標について

- ① 本市の二酸化炭素排出量の半分を占める、産業部門に関して対策を講じること。
- ② 運輸部門や産業部門においても、省エネ行動による排出削減を検討すること。
- ③ 削減量の説明にあたっては、パーセンテージ表記だけでなく、具体的に削減量を入れて分かりやすくすること。

(5) 目標達成に向けた取り組みについて

- ① 施策や指標等の優先順位や重点目標を設けること。
- ② 個々の取り組みが、他の分野へ及ぼす影響について留意すること。
- ③ 市民や事業者が何に取り組めば良いのか分かりやすく示すこと。
- ④ 市民や事業者に対して、行政で出来る支援を具体的に分かりやすく例示すること。
- ⑤ 市民や事業者が二酸化炭素排出量削減に向けた取り組みが出来る様に、費用なども含めて取り組み例を示すこと。
- ⑥ SDGsの推進にあたっては、関連する指標を設定すること。
- ⑦ 環境フェア等のイベントについては、目的や社会動向の変化に留意して、評価指標を検討すること。
- ⑧ 施策の進捗について、達成状況や方向性が分かるように公表すること。